

いつまでも  
友達で  
いたいから。

I like you? I dislike you? It was natural for you to stand by me. But, When I had noticed that it was excused to be only in childhood, I hope to be with you, all days, all nights.



EPISODE 03 -MISSING-

Presented by White Canvas

Whitten by MIZUNO INC

2003 Winter

for ADULT

いつまでも  
友達で  
いたいから。

I like you? I dislike you? It was natural for you to stand by me. But, When I had noticed that it was excused to be only in childhood, I hope to be with you, all days, all nights.

03



# 03

## いつまでも 友達で いたいから。

I like you? I dislike you? It was natural for you to stand by me. But, When I had noticed that it was excused to be only in childhood, I hope to be with you, all days, all nights.

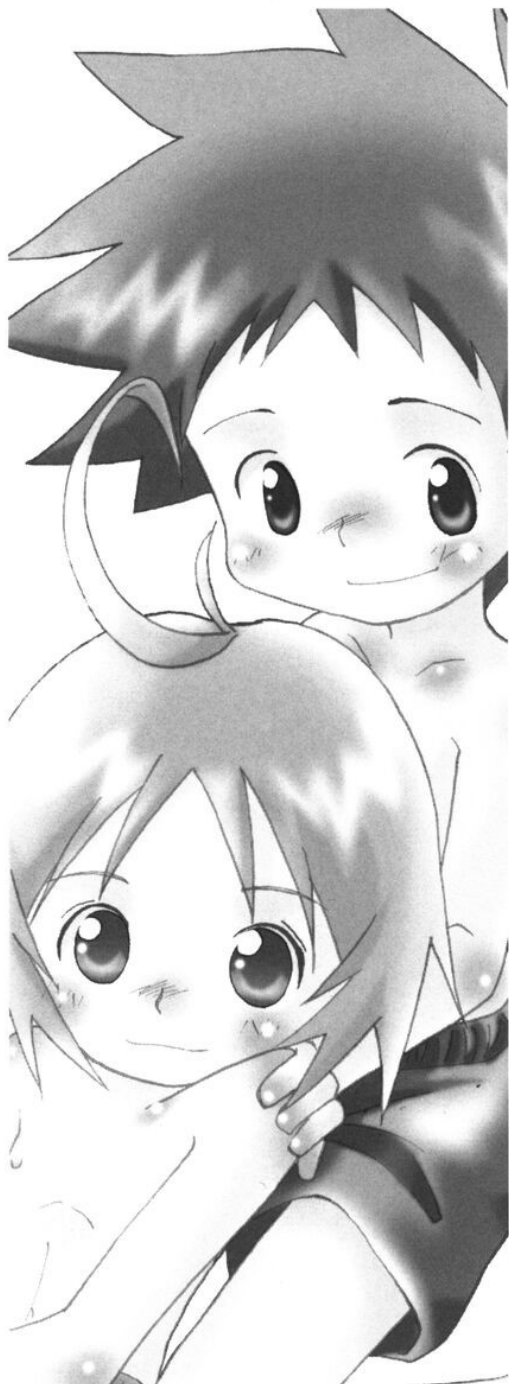
### はじめに

こんにちは。水野いんくです。この度は私の本をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この「いつまでも友達でいたいから。」という作品は、私、水野いんくのオリジナルショタ同人誌です。18才未満の人はお読みいただけません。

また、この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、一切関係ありません。念の為に…登場人物にモデルとなる実在の人物はいません。全て架空のものです。

「いつまでも友達でいたいから。」についての説明を少々いたしますと、男の子同士のエッチがテーマとなっています。ようするに…「愛」です（爆）おい。愛あるところにエッチは付き物でしょう…と勝手な妄想を膨らませて、出来上がったのが「いつとも」です。友達と恋人のちがいがわかる少年なんているのなあとおもいますが、そこはフィクションの醍醐味ということで大人の都合で描いてしまっています。「友達」と「恋人」の中間の微妙な関係とか描けたら嬉しいと思っています。…今回はそういう内容に触れていませんけども（汗）

しかし、この「はじめに」を一番最後に書いている私は一体なんなんでしょうか？（汗）。度重なる睡眠不足で頭が既に回っていません…すみません…ネタが尽きてきました。また「あとがき」でお会いしましょう。







…そうやけど  
オマエ、  
まさか……

この倉庫って  
あまり人来そうに  
ないよね？

あ…  
ちょっとまって



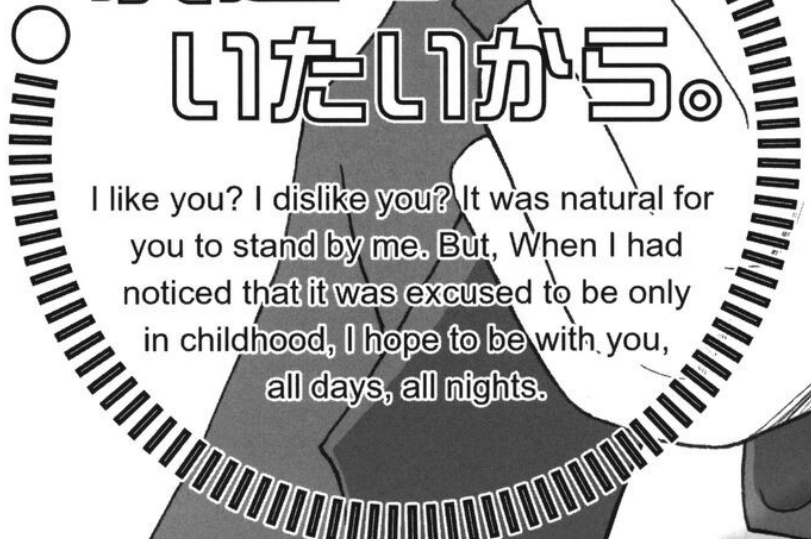
# いつまでも 友達で いたいから。

EPISODE 03

MISSING

～温泉に行こう～

水野いんく



I like you? I dislike you? It was natural for you to stand by me. But, When I had noticed that it was excused to be only in childhood, I hope to be with you, all days, all nights.



さっき先生に言われて  
荷物を倉庫まで  
運ばされてたよ

明日から冬休み  
だから

大掃除終わったら  
サッカーしよって  
約束してたのになあ

メンツ足んねえ  
じゃんよっ



ねえ、  
ヒカルとミノルは？



裏の倉庫みたいだから  
呼びに行けば？

手伝わされるのやだから  
聞かなかったことにする

同じく



うわー…  
なんかドキドキ  
するー

オレはビクビク  
するんやけど

ホンマに  
見つかれへんのかな？



その頃の二人

学校でヤルのって  
初めてだよな

でも興奮している  
みたいじゃん

どんどん汁  
出てくるよ

A-5  
青坂

うん。

ミソル

いつからこんなに  
エロくなってるん？

A-5  
青坂

ぱい

やりたくないん  
だったらいよいよ

ピカ  
ピカ

もうしてあげ  
ないもんっ

いや！ やりたいねんで！  
こんな状態で放つとかれて  
平気なワケないやんかっ！

じゃあやる？  
ちゃんとやる？

わかったってっ！  
ちゃんとやるからっ！

A-5  
青坂



えへへ

学校でやって  
みたかったんだあ

アカン…  
ミノルのペースや

ちゃんと  
入れてよねっ

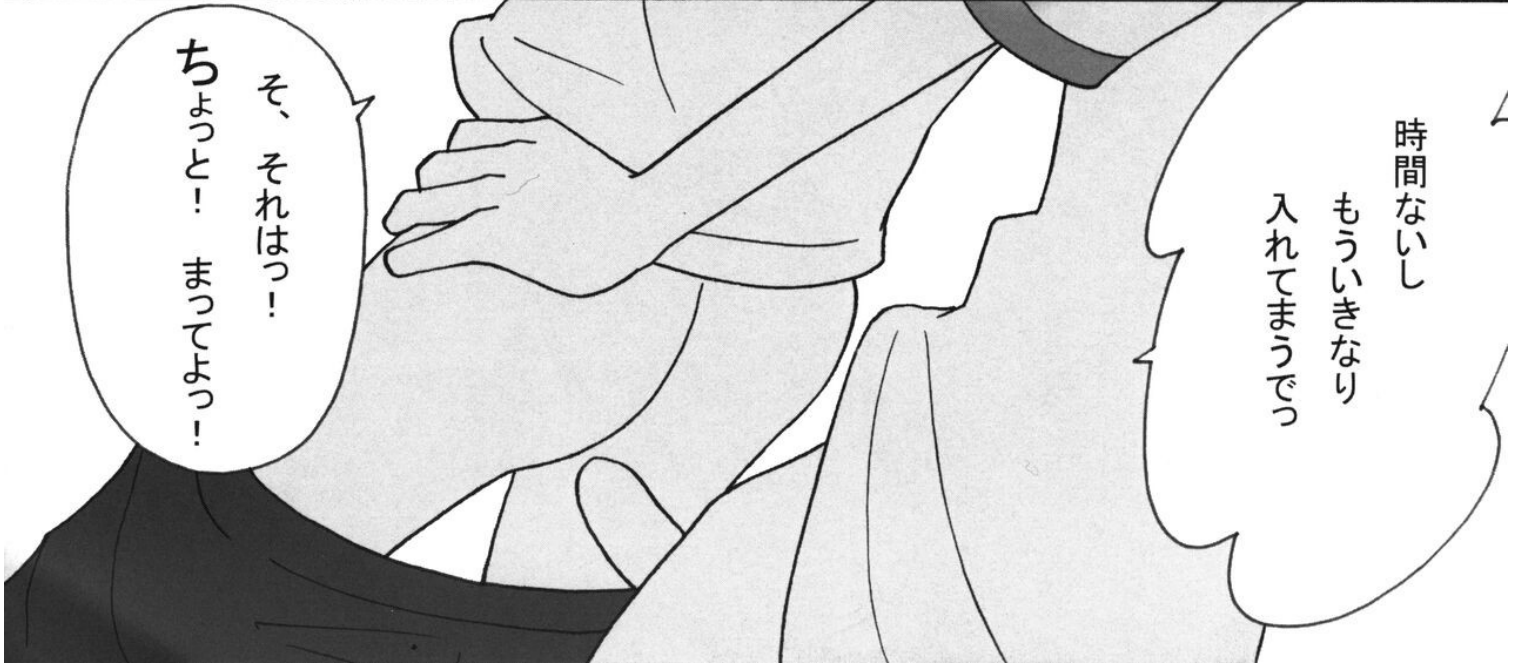
よっしゃ  
まかしとき!

どんだんミノルが  
壊れていく…

なんでやる…

考えるだけで  
どきどきしちゃうんだっ

オレもいつもより  
どきどきしてる  
みたいやわ



時間ないし  
もういきなり  
入れてまうでっ

そ、それはっ！  
ちよっと！ まってよっ！



んんん

あ



い、痛く  
なかった…

—というか  
いつもより全然  
気持ちいいんだけど  
!?



ほらっ！  
もう入ってしもうたで

ミノル！  
そんなにしめつけたら  
アカンって！

だって…  
なんか変…

んんん



なんか電気みたい  
なのが走った感じで

一体どうしてん

ぺたん

自己処理中

ギョッ

自分から  
言い出しといて  
ヒドいやんっ

ごめんね...  
今度の温泉で  
続きしよっ!

昨日ヒカルのママから  
誘われたよ。  
ボクとママ。

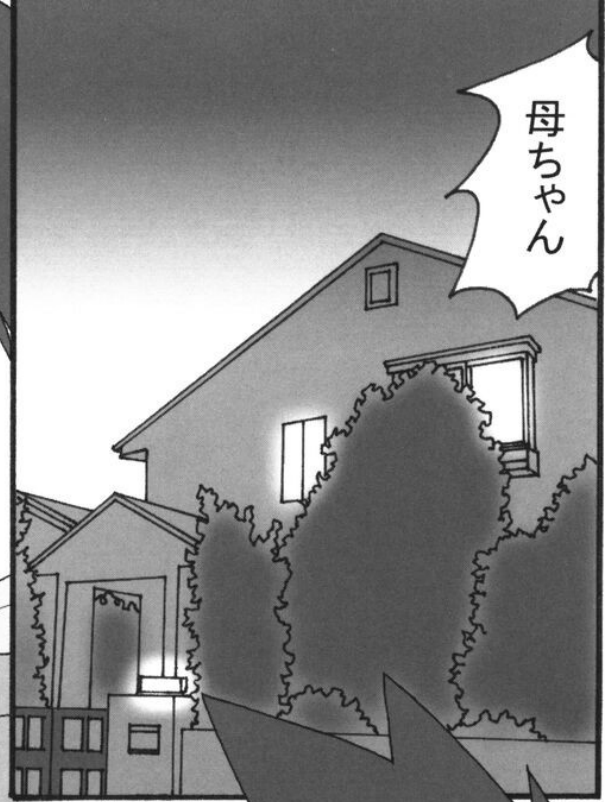
オレ...  
それ初耳やねんけど

?



母ちゃん

温泉旅行のこと  
なんでオレに秘密に  
しとったんっ！



あー、なんかまた  
たくらんでるやろっ！

ヒカル…？  
アンタ何か勘違い  
しとるんちゃうか？

アンタも一緒に  
行くとは限ってへん  
ねんで

え

母ちゃんの質問に  
正直に答えたら  
一緒に連れて行って  
あげるで

ホンマやな？

エエで！







自分の息子が

シヨタ少年!

母ちゃん

の夢やっ  
てん!

ゴゴゴゴゴゴゴゴゴゴ



母ちゃん!  
こんな描い  
とったんか!?

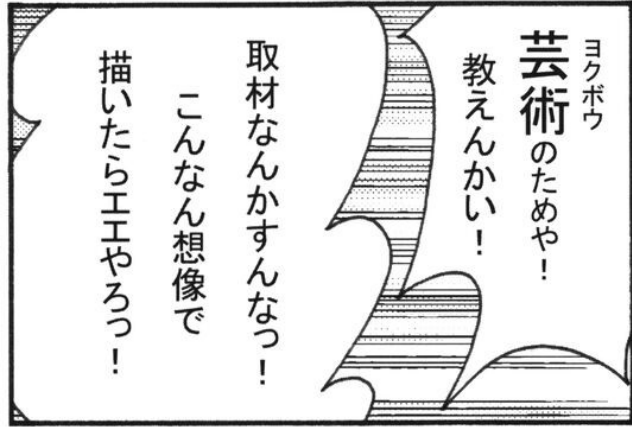
ゼーン



これ、ちよつと  
読んでみ

なんやねん  
それは...

これまでの  
仕事の結晶や



ヨクボウ  
芸術のためや!  
教えんかい!

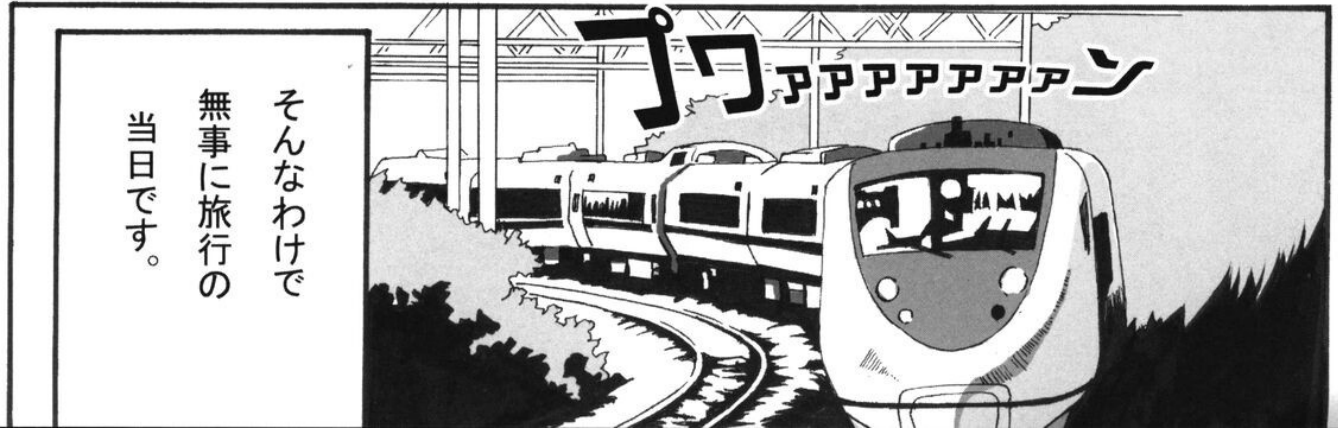
取材なんかすんなつ!  
こんな想像で  
描いたらエエやろっ!



アంతらのことやけど  
洗いざらい言つてみい!

嫌や

ぷい



プクアアアアアアアアアア

そんなわけで  
無事に旅行の  
当日です。

温泉旅館に到着♪

叔父さんが新しく旅館を  
作ったらしくて  
オープン前に招待して  
くれたらしい。

遠いところ  
ようこそおいで  
「じやりまする

ヨボ

ヨーダ

お部屋はこちらに  
「じやりまする

だって浮いてる  
もん…

足音しないん  
やけど

ホンマに？

一応足は  
ついてるけど

歳老うと体が  
軽うなりましてのお

空間移動

ル

さき…

「こちらに  
「じやりまする

母ちゃん

ん？  
どうしたのさ  
面倒臭い子ね

あら

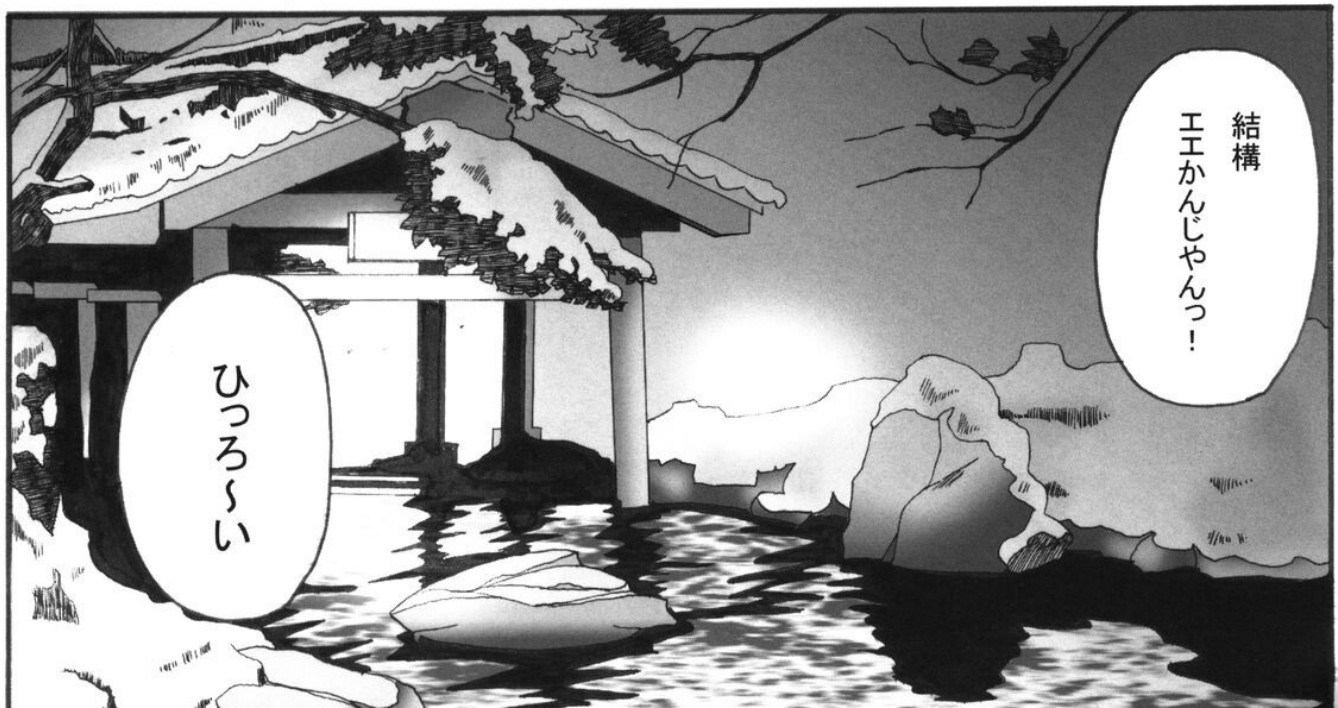
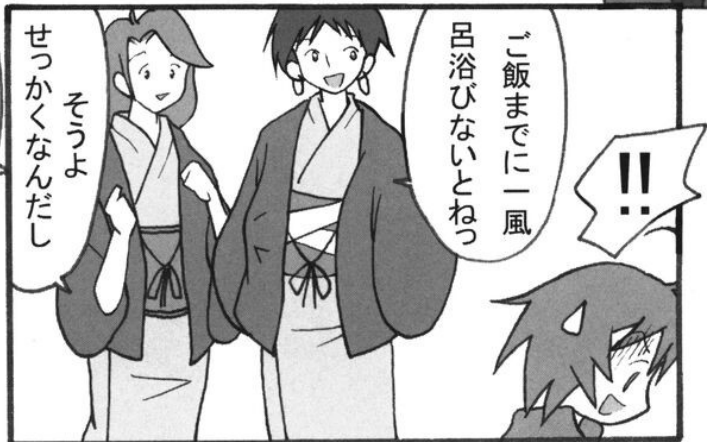
さっきのオバアちゃん  
浮いてるねんで！

老人になると  
みんな浮くのよ

ウチのオバアちゃんも  
廊下でよく浮いてたわよ

ウンだ…

この人たちにとっては  
どうでもいい事な  
だけなんだ…







もっと一杯  
積もるのかな？

あ、雪や



あ！  
来てる！ 来てる！



ごはん  
もう来た？

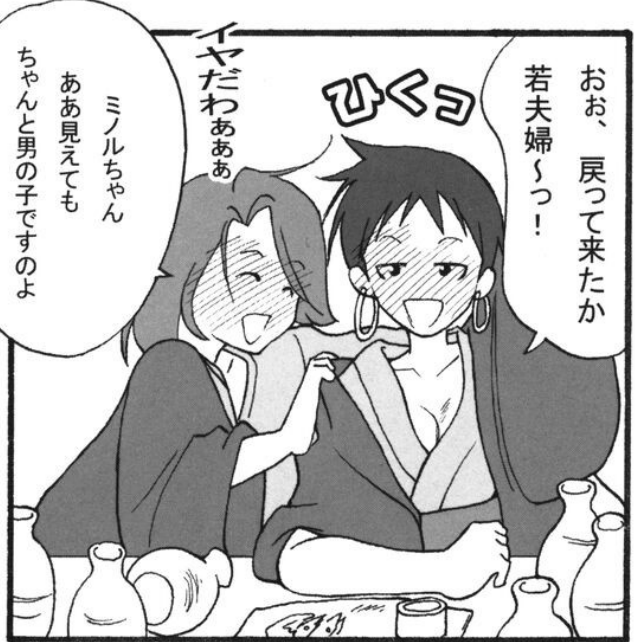
たっだいまっ



あらイヤだわっ  
私ったら下心バリバリ  
ですよっ！

ひくっけろ  
奥さんなかなか  
イケるクチやねっ  
あーん  
一杯

微妙な  
攻防やな  
だねえ...

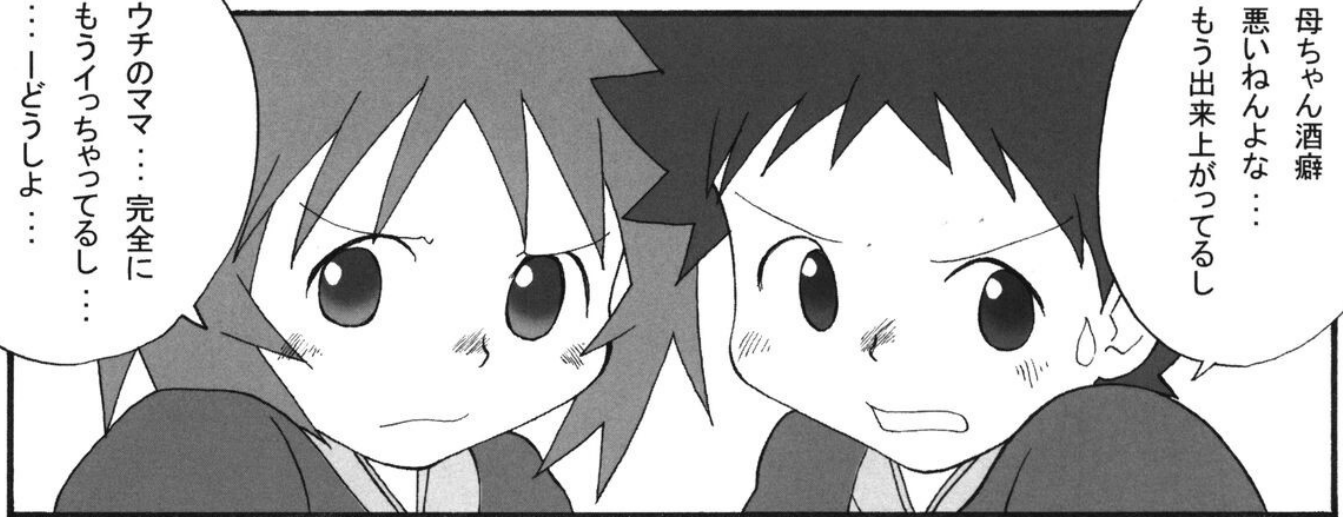


イヤだわあああ  
ミノルちゃん  
ああ見えても  
ちゃんと男の子ですよ

ひくっ  
おお、戻って来たか  
若夫婦っ！

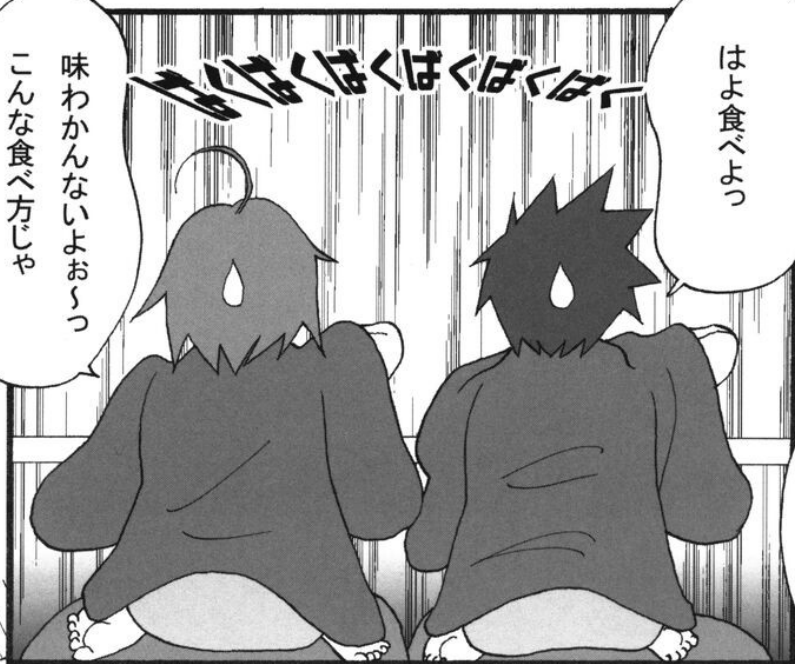
母ちゃん酒癖  
悪いねんよな…  
もう出来上がってるし

うちのママ…完全に  
もういつちやってるし…  
…ーどっしょ…



はよ食べよっ

味わかんないよおっ  
こんな食べ方じゃ



ボクたちに  
いつ被害が出るか  
わかんないしね…

こは、とっとと  
ごはん食べて逃げた  
方がエエよな

ごちそうさまっ！！

ひい

ミノルちゃんったら  
ママ嬉しいわっ！！

はくはくはく

おお！ヒガル  
良い食いつぶりや！

はくはくはく

早く逃げ  
なきゃっ！

やばっ！  
やばっ！

逃げんなやあつ！

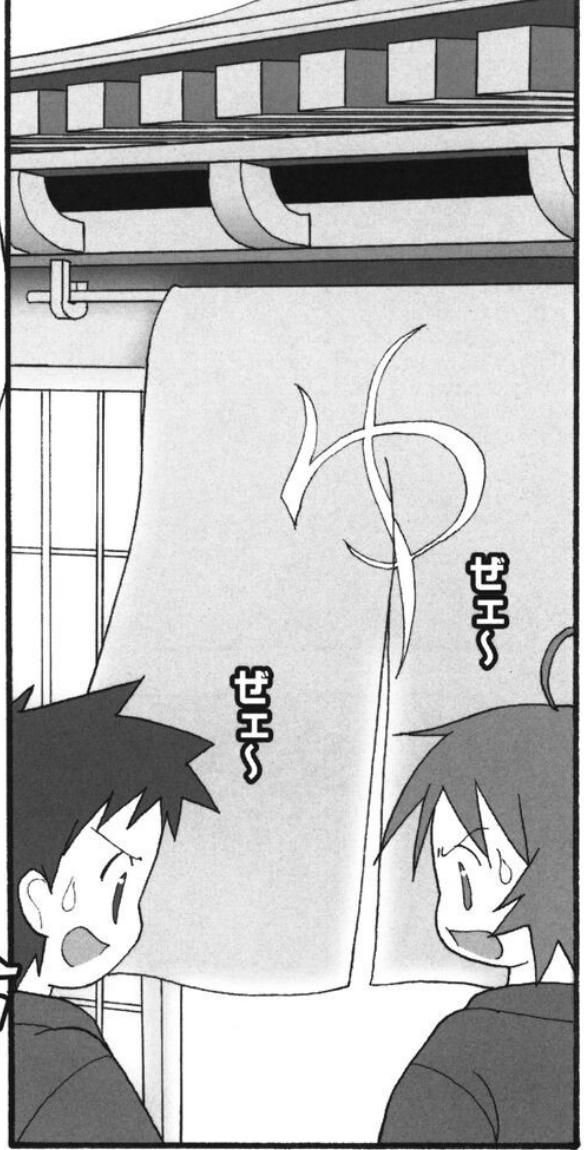
「おらあ！」





死にたくなけりや  
そうしないとねっ

母ちゃんたちが  
寝付くまで風呂で時間  
潰さなアカンなっ



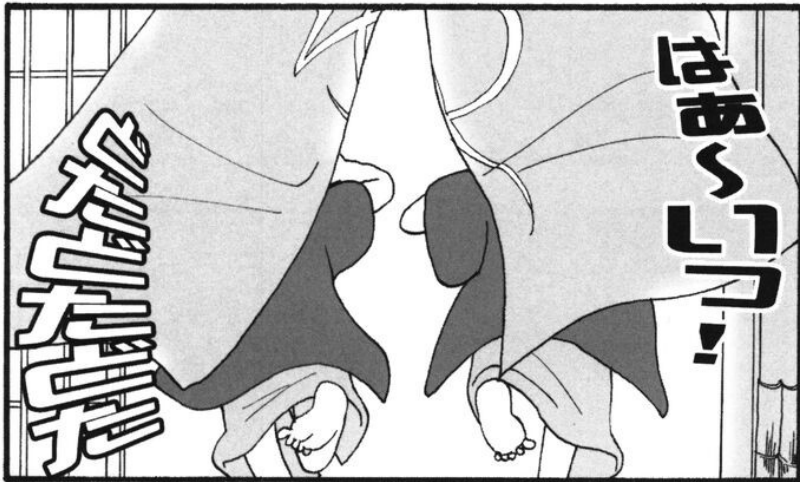
せへっ

せへっ



こんな日は雪崩れが  
起るもので  
ごじやりますよ

カクカク



はあくしっ

カクカク



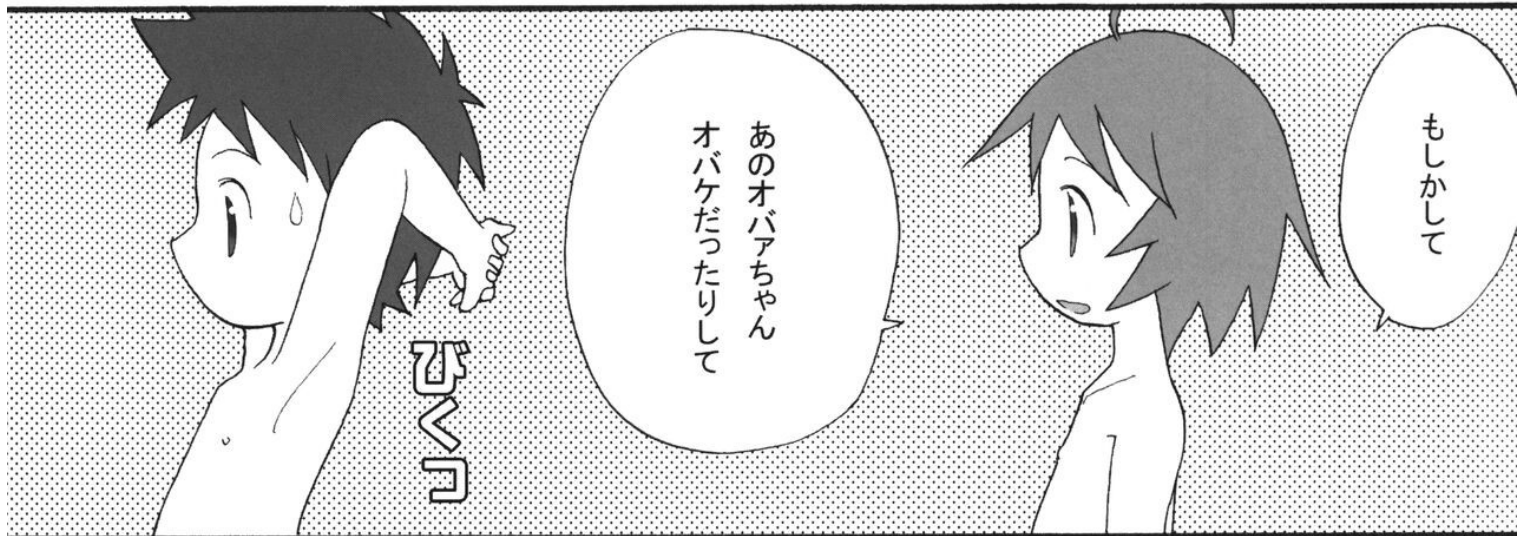
良いですか？  
奥の湯には行っては  
なりませんぞ



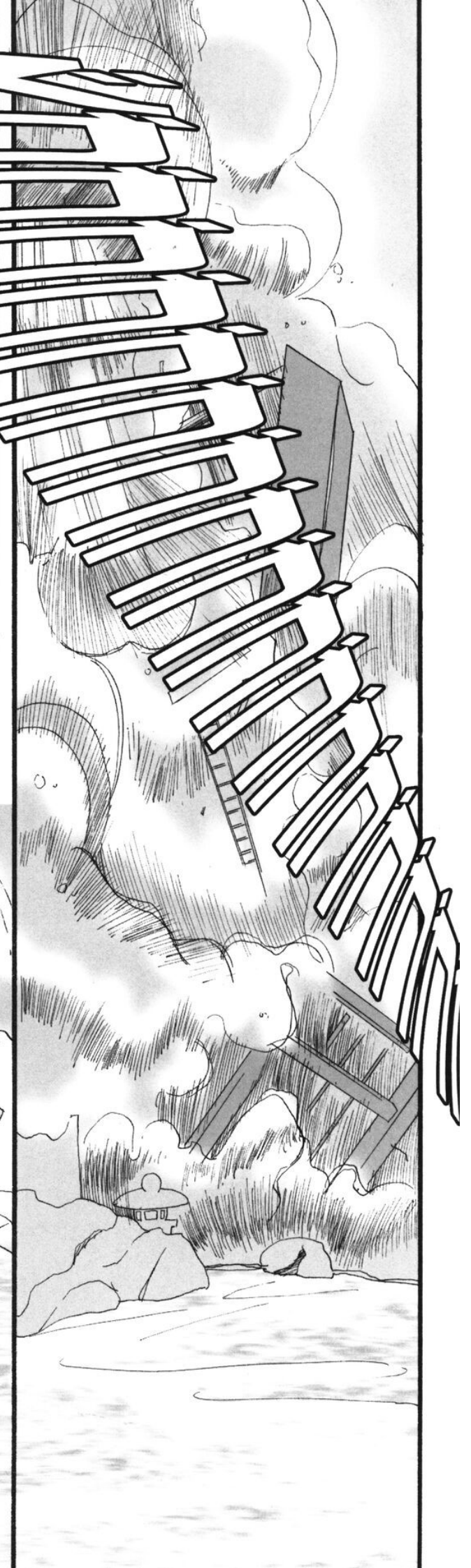
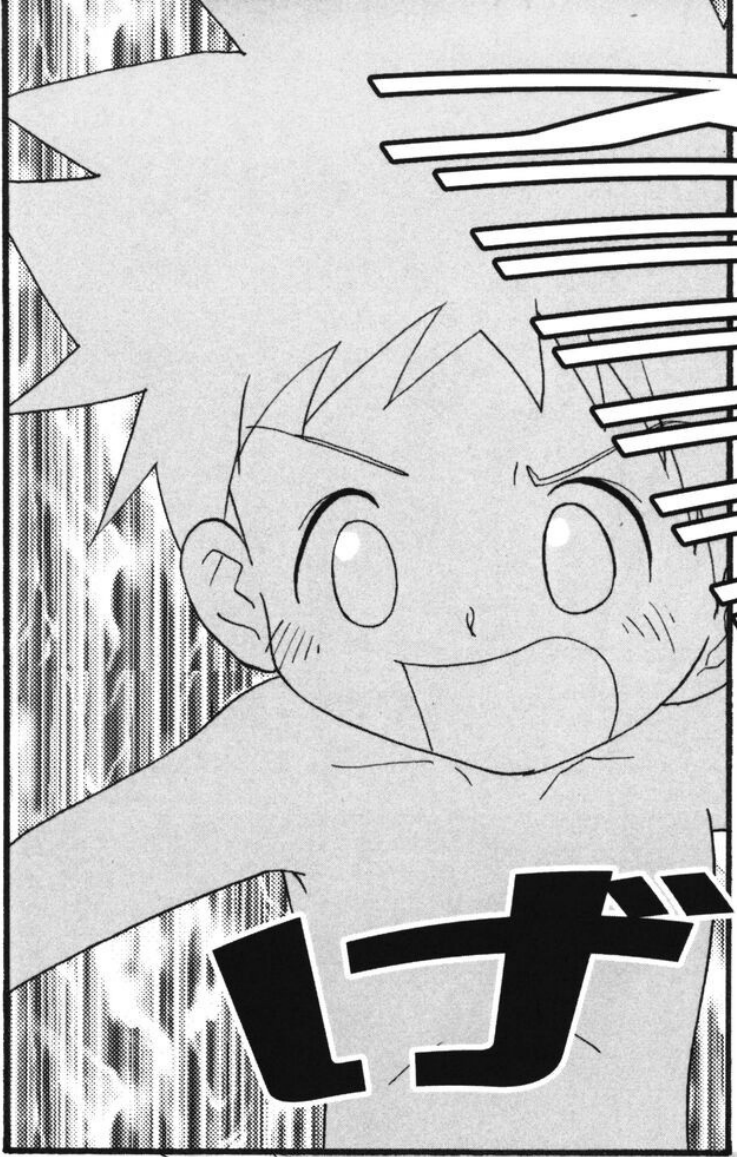
言っても無駄じゃったかも  
しれませぬのお

フオフオフオ

や







朝になったら  
人が来ると思う  
けど

死ぬことは  
ないやろしなあ

「いついつとききて  
抱き合ったりエッチ  
したりするんだよね？」  
.....  
映画やテレビ  
なんかやったら  
そっちな

したくないなんて  
とんでもあらへん  
オレもしたいんやけど  
オレらエッチしかやって  
へん氣いせへん？

あ、じやうって  
言ってるわけじゃない  
からね  
ヒカルはエッチしたくない  
の分ってるから.....

ちやぶん  
どうしたん？

ボクは単なる  
ハケグチなの!!  
**ガーン**

欲求不満のハケグチとしか  
感じられないから？  
そういう感じに  
ならへんか？





裸で雪の中  
歩いていけるわけ  
ないやろっ



ホンマに  
アホやねんから…



ミノルのこと  
キライなんて  
言うてへんやん

オレらまだガキやし  
男の子同士やし  
こんな変なん  
ちゃうかって…

じゃあどうして  
やらないほうが  
良いって思うわけ!!

好きやからって  
エッチなことばっか  
やっててエエん  
かなって…

好きなんだから  
いいじゃん  
我慢しなきゃいけない  
理由なんてないじゃん

一番大切なん  
やもんな

そうやよな  
好きやってことが



いつまでも  
ずっと  
好きだよ



ボクはね  
ヒカルが好きだから  
いっぱいしたい

それって我慢することじゃないよ  
ダメなの？





ねえ…



自分で素直な  
方が

それでもいいじゃん

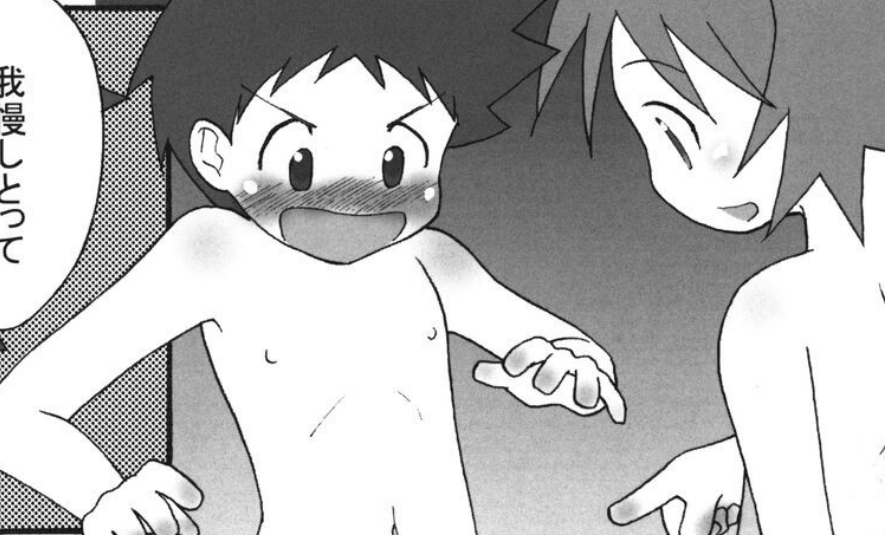
それやったら  
やりっぱなし  
になるやんかっ

好きだから  
いっぱいするのっ！



う

我慢しとって  
んもん



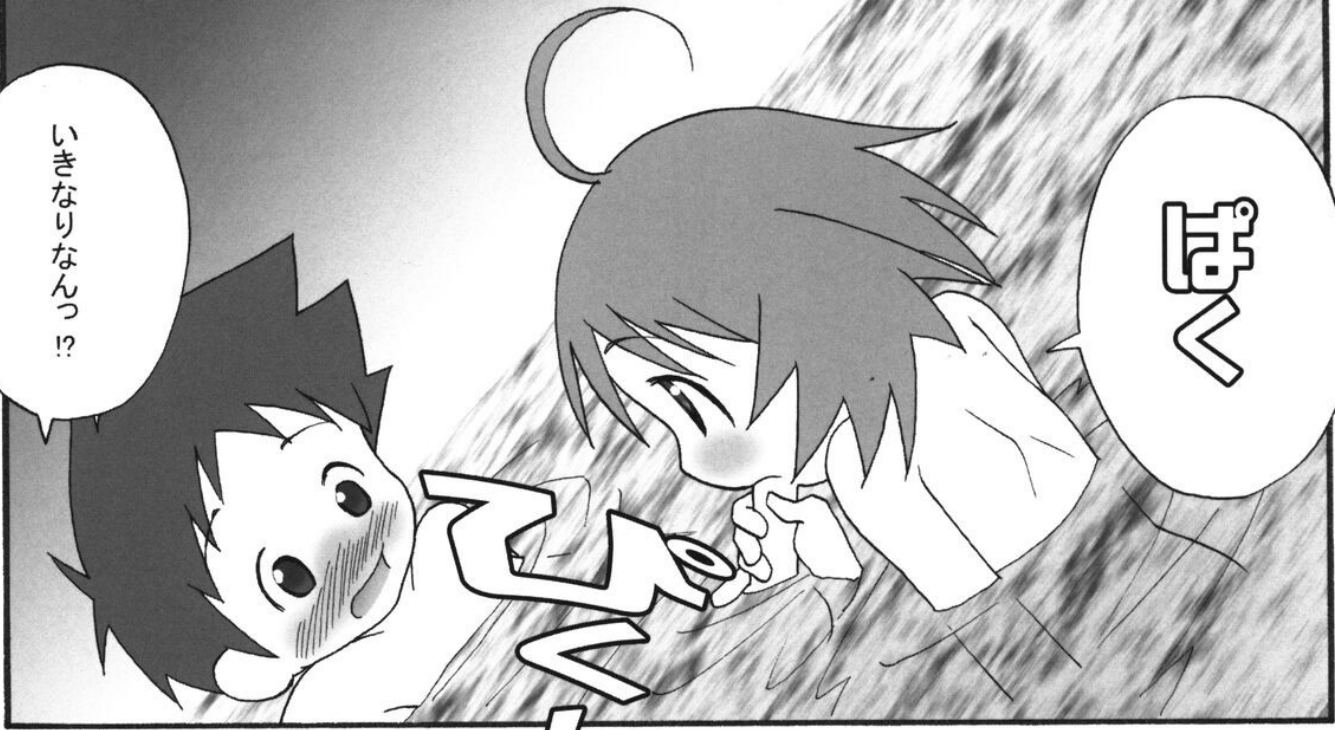
バカだなあ…  
どうして我慢  
しちゃうかな…？

あ

…欲求に素直に  
なっちゃってるけど

いきなりなんっ!?

ぱく



てんくん

しゃ、しゃーない  
やんかつ!

今日のヒカルのオチンチン  
カチカチだよっ



舐められているだけ  
なのに…っ!

なんか変だよ



なんかヒクヒク  
してるで…



うん

ミノル  
後ろ向いて



もう！  
じらすなっ！

どきん

どきん



エエけど  
大丈夫なん？

お腹の中が  
どんどん熱く  
なっついっちゃって

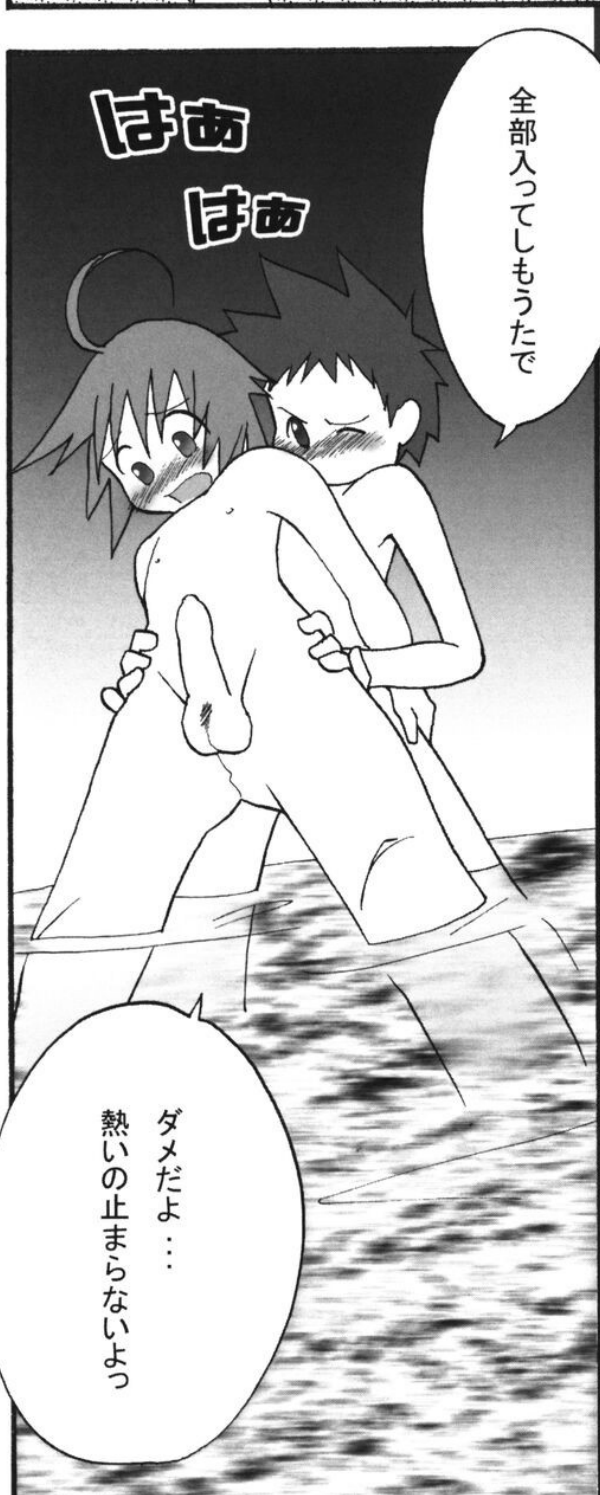
あーあーあーあーん



全部入っけしもうたで

どんだん  
入っけいくで…っ！

もっと！  
もっと奥まで入れちゃってっ！



はあ  
はあ

ダメだよ…  
熱いの止まらないよっ







大丈夫やったか？

…これでも  
ちゃんと入るかな？



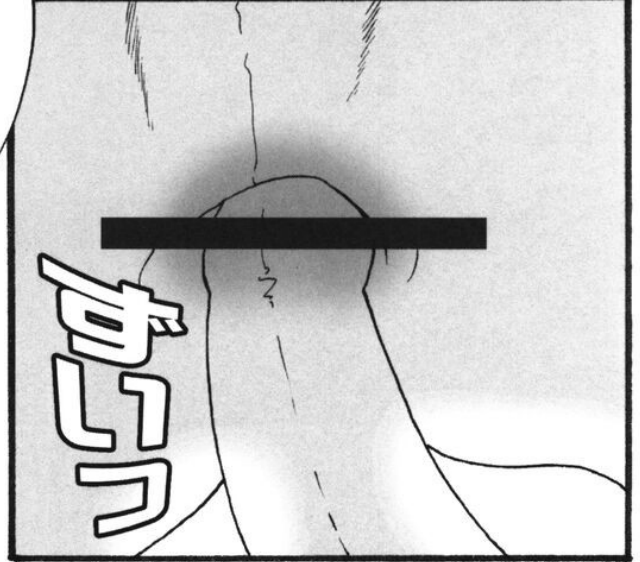
ふはっ

濡れるかと  
思ったっ！



あ、  
いけたで

…どんどん  
入ってくるみたい



ぎゅ



さっきより  
なんかキツイ  
ねんけど…っ

だって…!!  
気持ちいいんだもんっ！



うわっ！  
さっきより奥まで  
入ってくるよっ！

びびい



これ！  
すいよ、ヒカル！

はあはあ

はあはあ



ミノル！  
そんなに動いたら  
出てしまっつてば……っ  
うくっ！



だっつっぱい  
出そうなんだもんっ！



もうちよつとだから  
がんばっつてよっ…

はあはあ



ふう…

やっとスッキリしたあ  
すっごく気持ちよかったっ！

なんかまだ残って感じやねん  
もっとせえへん？

予想通り。朝になってから  
みんなが探しにやってきた。

後で知ったんやけど  
新しい温泉が湧き出たのが  
原因で雪崩れが  
起こったらしい。

朝までどうしとったんか  
後でゆっくり聞かせて  
もらおうでっ！

母ちゃんの貞操の危機と  
旅館のオバアちゃんの謎を  
残したまま  
僕たちの冬休みは始まった。

ヒカルの悩みって  
オバさんのせい  
なのかも!?

なんもあらへん！  
母ちゃんには  
絶対言わへんからなっ！

**おわり**



いつまでも  
友達で  
いたいから。

I like you? I dislike you? It was natural for you to stand by me. But, When I had noticed that it was excused to be only in childhood, I hope to be with you, all days, all nights.

03



#### あとがき

こんにちは。水野いんくです。この度は私の本を読んでくださりまして誠にありがとうございます。この本は2003年12月の冬コミに出す予定だったのですが、執筆が間に合わず2004年の3月に発行することになりました。3月なのに何故冬休みネタになっているかというのは、このような理由からです。今回はいつもの数倍の労力がかかってしまった為に、エライ苦労させられました。ただ単に水野の執筆速度が遅いことが全ての原因なのですが……。

今回の執筆の際には、メガネは壊れるわ、プリンターのトナーは切れるわ、原稿は破損するわで大変でした。どうしてこうもトラブルが重なるのか不思議なくらいでした。えっと……このようなトラブルにも負けず、「いつとも04」は出そうと考えています。目標は今回の03よりも、もっとクオリティーを出せるようになる事です。ネタ自体はいくらでもあるので困らないのですが、問題は水野の執筆速度になってくるんじゃないかと心配しています。もっと早く上手に描けるようになりたいと……グチになりそうなので、この話は止めといてと……(汗)

上のイラストは、SYOTAYANEN4時間目のサークルカットに描いたものです。ちょっと気に入ったのでイラストに使いました。ゆえに本編とは何の関わりもない絵です。多分ですが……次回作に出てこないと思います。

最後にこの本を読んでくださった皆様には感謝の念が絶えません。まだまだ実力も何も無い初心者ではありますが、今後ともよろしく願いいたします。

# いつまでも 友達で いたいから。

I like you? I dislike you? It was natural for you to stand by me. But, When I had noticed that it was excused to be only in childhood, I hope to be with you, all days, all nights.

## いつまでも友達でいたいから。

EPISODE :03 MISSING

### ～温泉にいこう～

発行◆White Canvas

発行日◆2004年3月13日

著者◆水野いんく

連絡先◆inc@mbi.nifty.com

ホームページ名称◆White Canvas -2nd Release-

ホームページ◆<http://www.u2-network.com/~whitecanvas/>



# White Canvas

いつまでも  
友達で  
いたいから。

I like you? I dislike you? It was natural for you to stand by me. But, When I had noticed that it was excused to be only in childhood, I hope to be with you, all days, all nights.